



わ

わがまちの みんなのえがおは にほんいち

壬生北小学校1年 森田 凜さん



を

をちこちに 旧所・名跡 壬生の町

一般 堀口 正人さん



ん

んどこしよ どんこいしよ  
みこしかついで 八坂祭

睦小学校5年 熱田 翔さん

□ 壬生まちづくりカルタ入選作品



第

# 6

章

## 活気に満ちた豊かで元気なまちを創る

6-A	商業・サービス業を振興する	140
6-B	工業を振興する	142
6-C	農林業を振興する	144
6-D	観光を振興する	148
6-E	広域交流を推進する	150
6-F	雇用環境を充実する	152



## 6-A 商業・サービス業を振興する

### ■ 現状と課題 ■

本町の商店街は、主に壬生地区とおもちゃのまち地区に形成されています。壬生町住民意識調査結果によると、食料品や日用品の買い物については主に町内で消費されていますが、それ以外の買い物については、宇都宮市や栃木市などに流出しています。町では、商工会とともに住民ニーズに応じ、地元で快適な買い物ができるように、商店街の環境整備を進めています。

また、商店の経営安定化を図るため、融資制度の活用を広報誌などによりPRを推進し、経営技術習得や経営診断の支援を行い、後継者や新しい担い手を育成していくことが必要です。

さらに、商店街の空き店舗などを活用した新規開業に対し、商工会主導により支援していく取り組みも必要になります。

### ■ キャッチフレーズ ■

地域密着 人情味あふれる個性的な商店街づくり

### ■ 基本方針 ■

地域住民のニーズに応じ、利便性のある商業環境づくりを進めるため、商店街の活性化を図るとともに、新たな商業活動の展開を促進します。

また、商工会の地域振興事業を支援し、魅力と活力ある商店街を目指します。さらに、地域資源の発掘、地域ブランドの開発・推進に努めます。



#### □ 住民とめざすまちのすがた □

- ・人と人のつながりを大切にし、地域に密着した商店街が形成され、にぎやかで交流のあるまちになっています。
- ・商店経営が安定化し、時代の変化に的確に対応しています。

### ■ 重点事業 ■

事業名	事業概要
商工会活動事業への支援	商工会の運営や事業活動を補助し、商工業者の活性化及び地域の振興を図ります。 ・商工会運営補助、商工団体活動補助《商工業振興補助事業》
地域ブランドの開発	地域の魅力を活かしたブランディングを推進し、地域の活性化を図ります。 ・地域資源の発掘、地域ブランドの開発、推進

戦略プラン  重点事業  町民意向等の反映項目

基本計画

1 商店街の活性化

住民ニーズに応じて、買い物がしやすい環境づくりに努め、にぎわいのある商店街づくりを推進するとともに、商業の活性化を図るため、商店会などが実施する各種イベント事業を支援します。また、地域の魅力を活かしたブランド開発により、地域の活性化を図ります。

[主な施策]

[主な事業]

11 中心商店街の活性化

111 商工会活動事業への支援

112 後継者・担い手の育成

113 販売促進に向けた共同事業の推進

114 地域ブランドの開発

▶ 指標

地元消費率 「食料品の買い物」	現状値	79.9% (H21.12現在)	目標値 (H27)	85.0%
地域ブランド品目数	現状値	0 (H22.8現在)	目標値 (H27)	10

2 経営基盤の強化

商業経営の安定化を目指し、商工会との連携を図りながら中小企業融資制度の活用を推進するとともに、経営技術の習得や各種の調査・研究事業などへの支援を行います。

21 経営指導の支援

211 経営技術習得・経営診断の支援

22 融資制度の支援

221 各種支援制度の紹介

▶ 指標

経営技術習得のための経営改善普及事業講習参加者数	現状値	18人 (H22現在)	目標値 (H27)	25人
--------------------------	-----	----------------	--------------	-----

3 新規開業の支援・強化

住民などの起業活動を支援するため、商店街の空き店舗などの効果的な活用を促進します。

31 新規開業支援

311 空き店舗の利用促進

312 新規開業者の育成と支援体制の充実

▶ 指標

商業創業資金利用件数(累計)	現状値	2 (H22現在)	目標値 (H27)	4
----------------	-----	--------------	--------------	---

4 市場機能の充実

地域商業の安定的発展を目指し、公設市場の運営を支援します。

44 市場への支援

411 県南公設卸売市場管理・運営の支援

▶ 指標

野菜産業クラスター事業推進数	現状値	0 (H22現在)	目標値 (H27)	4
----------------	-----	--------------	--------------	---

## 6-B 工業を振興する

### ■ 現状と課題 ■

本町の工業は、おもちゃ団地や吾妻工業専用地域を中心に企業が立地し、地域産業の中で大きな役割を果たしてきましたが、生産工場の海外移転及び経済状況の悪化などにより、従業員数、製造品出荷額などが減少傾向にあります。

既存企業においては、経営の安定化を図るとともに、時代の変化に即応しながらさらなる発展が期待されています。

また、みぶ羽生田産業団地が整備されることから、新たな産業拠点になることが期待されています。

今後は、本町の産業経済の活性化を図っていくため、企業の誘致、既存企業の経営の安定化、地場産業の振興などを行うことが必要です。

### ■ キャッチフレーズ ■

まちの活力を支える 躍進する工業の振興に向けて

### ■ 基本方針 ■

既存企業の経営基盤の強化や事業経営の向上を支援するため、融資制度を充実し、経営の安定化を図り、社会経済環境の変化に柔軟に対応できる企業を育成するとともに、工場などの新設並びに規模拡大などの支援及び企業のPRを推進して産業の活性化及び振興を図ります。

また、みぶ羽生田産業団地が新たな産業拠点となり、経済発展の基盤となるよう、企業誘致を推進します。



#### □ 住民とめざすまちのすがた □

- ・ 企業経営が安定し、新しい時代に対応した技術革新などが進んでいます。
- ・ 新しい時代に対応し、おもちゃ産業などの地場産業が特色のある発展を遂げています。
- ・ みぶ羽生田産業団地に企業が立地し、新たな産業拠点の形成が進んでいます。

### ■ 重点事業 ■

事業名	事業概要
みぶ羽生田産業団地の整備促進	産業団地の整備を促進し、新たな産業拠点の形成と産業発展の基盤づくりを推進します。 ・ 産業団地の整備、分譲《みぶ羽生田産業団地整備促進事業》
優良企業の誘致推進	産業団地の整備、分譲に合わせて企業誘致を推進し、早期の企業立地及び雇用の確保を図ります。 ・ 優良企業の選定、誘致活動の実施《優良企業誘致推進事業》
産業振興奨励事業の拡充	工場の新設などを支援し、地域産業経済の活性化を図ることにより、雇用の確保及び地域活力の向上を推進します。 ・ 新規工場等の新設などへの経費の一部補助《産業振興奨励事業》
中小企業融資制度事業の充実・拡充	中小企業の経営に必要な資金を供給し、経営安定と事業経営の向上を図ります。 ・ 融資に必要な資金の金融機関への預託《中小企業融資制度事業》

戦略プラン  重点事業  町民意向等の反映項目

基本計画

1 産業基盤の充実 ♥

既存の企業の規模拡大及び近代化を推進するとともに、みぶ羽生田産業団地の整備促進と企業の誘致を推進して新たな産業拠点を形成することにより経済発展の基盤を構築し、さらには既存企業の活性化や雇用の確保に産業の発展を図ります。

[主な施策]

[主な事業]

11 産業拠点の整備促進	111 みぶ羽生田産業団地の整備促進 <span style="float: right;">!</span>
12 立地企業への支援	121 設備設置への助成制度の検討
13 企業立地の促進	131 優良企業の誘致推進 <span style="float: right;">!</span>
	132 産業振興奨励事業の拡充 <span style="float: right;">!</span>

▶ 指標	産業振興奨励金 交付企業数（累計）	現状値	3 (H22.3現在)	目標値 (H27)	10
		➔			

2 経営基盤の強化

中小企業の経営安定化や事業拡張を図るため、国・県の融資制度の効果的利用を促進するとともに、融資制度の充実と利用を促進します。

21 経営支援対策の充実	211 中小企業融資制度の充実・拡充 <span style="float: right;">!</span>
22 新規事業創出の支援	221 企業間、産・学・官の交流や連携の支援
	222 創業支援制度の充実

▶ 指標	創業資金利用件数 （累計）	現状値	0 (H22.3現在)	目標値 (H27)	3
		➔			

3 地場産業の振興とブランド化 ♥

町の地場産業であるおもちゃ産業などの特色ある発展を目指し、他産業との連携など、新たな視点からの支援を図ります。

31 地場産業の活性化	311 おもちゃ産業等の活性化
-------------	-----------------

▶ 指標	製品開発等に関する情 報提供件数	現状値	2 (H21実績)	目標値 (H27)	5
		➔			

## 6-C 農林業を振興する

### ■ 現状と課題 ■

本町では、米、麦、いちごや花卉、畜産などが盛んであり、特産品であるかんぴょうづくりも行われています。農業生産額は、近年減少傾向にあり、農家数の減少による担い手の不足や、遊休農地の増加などの問題が発生しています。一方では、地域農業の中心として期待される認定農業者は増加傾向にあり、平成22年度当初で157名が認定を受けています。

今後も、良好な生産環境の形成と生産力・産地力の向上を進めていくことが必要です。

### ■ キャッチフレーズ ■

恵まれた地域特色を活かし 元気で魅力ある農業・農村づくり

### ■ 基本方針 ■

ほ場整備などの生産基盤の整備を推進するとともに、認定農業者を中心として担い手の育成を図り、いちごや野菜、花卉園芸などの首都圏農業、米などの土地利用型農業の推進、遊休農地の有効利用、安定した畜産経営の推進などに努めます。

また、農業生産の振興を図るため、生産基盤の整備や農業経営体の育成を図り、安定的な農業生産環境の形成や地元農産物の地産地消の拡大、地域特産物のブランド化を進め、農業・農村の活性化を図ります。

#### □ 住民とめざすまちのすがた □

- ・ほ場や農道などの生産基盤が整備され、農作物の生産性が向上しています。
- ・認定農業者などの担い手や後継者が育ち、活発な交流や生産技術の向上が進められています。
- ・施設園芸を中心とした特色ある生産が行われるとともに、地産地消が進んでいます。
- ・周辺環境に配慮された畜産業の取り組みが進んでいます。
- ・都市と農村の交流が活発化し、地域全体に活力が満ちています。



壬生産いちごをほおぼるこどもたち



みんな!ちゃんと壬生の野菜は食べてる!?



戦略プラン  重点事業  町民意向等の反映項目

基本計画

1 生産基盤の整備

生産性の向上を図るため、使いやすいほ場整備やかんがい排水施設、農道の整備などを推進します。

[主な施策]

[主な事業]

11 ほ場整備の推進

111 ほ場の整備

12 生産性の向上

121 農道の整備

▶ 指標

農道整備路線数

現状値

3路線  
(H22現在)

目標値  
(H27)

6路線

2 担い手の育成・確保

経営規模の拡大や経営管理、生産方式の合理化を図り、地域農業の担い手となる認定農業者や生産団体の育成を図ります。

21 地域農業担い手の育成

211 認定農業者の育成

212 営農集団等の育成及び担い手の確保

213 新規就農者の支援

▶ 指標

認定農業者数

現状値

157人  
(H22.3現在)

目標値  
(H27)

170人

3 農業生産の振興

農地流動化の促進や各種補助事業・制度の適正な運用により、農業経営体の大規模化・集団化を促進するとともに、安定的で効率的な農業経営の推進を図ります。

また、いちご、トマトなどの園芸作物の生産振興と販路の拡大を推進するとともに、地場産の新鮮な食材を提供する地産地消を促進し、直売所や地元商店・商業施設への流通経路の確立などを図ります。

31 土地利用型農業の振興

311 農地利用の推進

32 園芸作物の生産振興

321 地域特性を活かした園芸作物の生産振興

33 地産地消の推進

331 学校給食への地元農産物の供給

332 直売所の利用促進

34 生産技術の高度化

341 先端技術の導入による生産性の効率化

35 特色のある地域特産物の確立

351 地域特産物のブランド化の推進

▶ 指標

農産物ブランドみぶの妖精「ミーナ」の認知度

現状値

36.9%  
(H22現在)

目標値  
(H27)

67.0%

#### 4 畜産の振興

畜産農家の安定的な経営体を確保するため、新たな技術の導入による安全・安心な生産体制を図るとともに、家畜排泄物の適正な管理及び合理的な利用促進を進め、周辺環境に配慮した経営環境の確立に努めます。

[主な施策]

[主な事業]

41 安定した畜産経営の推進

411 安全で高品質な畜産物の生産 !

412 防疫対策の充実

42 家畜環境保全の推進

421 資源循環型農業の振興

▶ 指標

BSE・口蹄疫の発生件数

現状値

0件  
(H22.3現在)

目標値  
(H27)

現状維持

#### 5 農村地域の活性化と交流推進

食と緑、環境など農村地域の生産活動の紹介や自然・文化を活かした地域間交流及び都市との連携を進めながら、地場産物のPRや農村地域の活性化と交流の推進を図ります。

51 都市と農村の交流促進

511 各種イベントによる地域づくりの推進 !

52 農業団体等の育成

521 各種団体の活動支援

▶ 指標

都市と農村の交流  
イベント来場者数

現状値

5,500人  
(H22実績)

目標値  
(H27)

7,000人

上手に剥けるかなあ



食の回廊“かんぴょう街道開通”!



## 第6章 活気に満ちた豊かで元気なまちを創る

## 6

## 6-C 農林業を振興する

## 重点事業

事業名	事業概要
ほ場の整備	ほ場整備を進め農業生産性の向上を図ります。 ・針ヶ谷地区の整備《県営土地改良事業》
農道の整備	未舗装の農道を整備し農作業の効率化を図ります。 ・町内全域《町単独農道整備事業》
認定農業者の育成	地域農業を担う認定農業者の魅力とやりがいのある効率的、安定的な農業経営の実践と、規模拡大のための支援を行います。 ・壬生町認定農業者協議会補助 ・農業経営改善計画認定申請書作成指導会
営農集団等の育成及び担い手の確保	経営感覚に優れた農業経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の中心となるよう支援します。また、経営規模拡大を志向する農業者を奨励し、生産性の高い農業経営を支援します。 ・営農集団・生産部会等への支援《みぶ・アグリチャレンジャー支援事業》 ・担い手規模拡大推進事業《農業経営対策推進事業》
農地利用の推進	農業生産経営が展開される基礎的資源として、農地の確保と有効利用を図ります。 ・《農地利用集積円滑化事業》
地域特性を活かした園芸作物の生産振興	地域特性を活かした野菜、花卉、果樹などを振興し、収益性の高い生産構造の確保を図ります。 ・いちごのパイプハウス等
地域特産物のブランド化の推進	地域特産物のブランド化推進により、農業の活性化を図ります。 ・地域特産物のブランド化の検討、ブランド農産物の販売促進
安全で高品質な畜産物の生産	畜産経営に起因する環境汚染問題を防止するなど、畜産経営の安定化を図ります。 ・畜産の振興《畜産振興総合対策事業》
各種イベントによる地域づくりの推進	農村の持つ魅力を都市住民と共有し、農村地域の活性化を図るため、イベントの開催などを支援します。 ・はにしの里ふれあい花まつり、いなば花と緑の郷づくり、美しいむらづくり事業等《都市と農村の交流促進事業》

## 6-1D 観光を振興する

### ■ 現状と課題

本町には、おもちゃ博物館や古墳、豊かな自然など多くの観光資源があり、中でも、年平均11万人の来館者があるおもちゃ博物館は町の主要な観光施設です。しかし、平成7年の開館から15年以上が経過し、変化する来館者のニーズに対応するため、事業や施設の見直しなどのリピーターを確保する取り組みが求められています。

また、おもちゃ博物館周辺の子どもをテーマにした5つの施設「とちぎこどもワールドV」の各施設との連携を図りながら、広域的に集客数の増加に努めていくことも必要です。平成21年オープンの「道の駅みぶ」の活用や、平成23年に全線開通した北関東自動車道から効率的な集客に取り組むことが必要となっています。さらに、近隣市町との広域的な観光開発の推進や、しののめ花まつり、ふるさとまつりなどのイベントの支援・充実を図っていくことも望まれています。

### ■ キャッチフレーズ

おいでよ壬生へ 見て遊んで楽しめる観光地をめざして

### ■ 基本方針

時代の変化や来館者のニーズにあわせて、おもちゃ博物館の事業・施設の見直しを図り、サービスを充実させることにより、リピーターを確保し入館者の増加に努めます。

おもちゃ博物館周辺の子どもをテーマとした5つの施設「とちぎこどもワールドV」や近隣市町との連携を強化し、イベントの実施など広域的に観光振興を推進します。

観光協会の組織の充実を図り、しののめ花まつり・ふるさとまつりなど郷土の恒例行事の支援や観光拠点の増進により、地域活性化を目指します。

さらに、北関東自動車道などの交通網が整備されたことにより、新たな地域の集客に取り組んでいきます。



#### □ 住民とめざすまちのすがた □

- ・おもちゃ博物館の来館者のニーズにあわせた事業・施設見直しが図られ、来館者の満足度が向上しています。
- ・観光資源を活かした広域的観光振興が図られ、地域活性化が進んでいます。

戦略プラン  重点事業  町民意向等の反映項目

基本計画

1 観光資源の活用

おもちゃ博物館は時代の変化や来館者のニーズにあわせて事業・施設の見直しを図り、サービスの充実を図りながら、集客力の向上に努めます。  
また、観光協会の観光振興事業などに対する協力・支援を推進します。

[主な施策]

[主な事業]

11 おもちゃ博物館の充実

111 施設の維持・管理

12 観光の支援

121 町観光協会への支援

▶ 指標	おもちゃ博物館 年間入館者数	現状値	131,339人 (H21実績)	目標値 (H27)	150,000人

2 観光ネットワークの構築

おもちゃ博物館やとちぎわんぱく公園の周辺の子どもをテーマとした5つの施設「とちぎこどもワールドV」及び近隣市町との連携を強化し、広域観光ルートの形成を目指します。  
また、町内の史跡や古墳などを周遊・散策できる観光ルートの整備を推進します。

21 観光回遊環境の整備

211 観光案内所の設置検討

212 観光ルートの整備

213 観光マップの作成

22 広域連携の強化

221 広域観光情報の集約・発信

222 広域観光ルートの整備

▶ 指標	散策コース数	現状値	7 (H22.8現在)	目標値 (H27)	10

重点事業

事業名	事業概要
施設の維持・管理	時代の変化や来館者のニーズに合った事業、施設の見直しを行い、良好な管理、運営を図ります。 ・経年劣化に伴う機械器具等の適正な維持、管理 《おもちゃ博物館維持管理事業》
町観光協会への支援	しののめ花まつり、ふるさとまつりなどの充実に向けた支援を行い、地域の活性化を図ります。 ・観光協会補助、観光PR等《観光団体補助事業》
観光ルートの整備	観光拠点と主要駅を結ぶ観光ルートの整備等を行います。 ・パンフレット設置等《観光PR事業》

## 6-E 広域交流を推進する

### ■ 現状と課題

北関東自動車道壬生パーキングエリアと隣接する壬生総合公園とを連結させる「みぶハイウェーパーク」が整備されました。今後は、多くの人・モノ・情報が集まる地域交流の拠点となる道の駅みぶ「みらい館」を十分に活かし、広域交流や地域振興に効果的に取り組んでいく必要があります。

北関東自動車道の利用者や壬生総合公園利用者などの広域圏からの来訪者が情報を得ることにより、地域住民との交流活動が活性化することが期待されています。

### ■ キャッチフレーズ

#### ■ 広域の節目 愛される情報発信拠点づくり

### ■ 基本方針

各公共施設との連携や高速道路ネットワークを活用し、町外からの来訪者との交流促進による町の魅力創出を推進します。

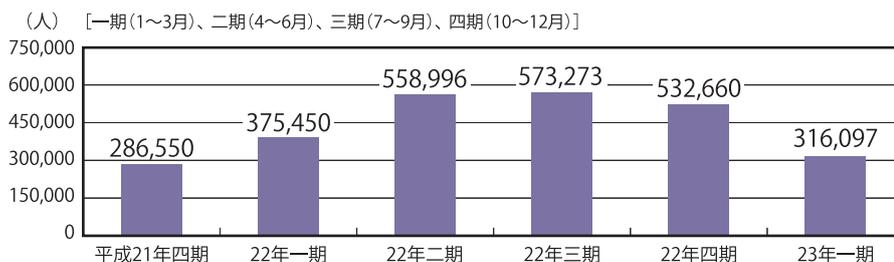
また、地域交流拠点施設（道の駅みぶ）の機能充実を図ります。



#### □ 住民とめざすまちのすがた □

- ・みぶハイウェーパークや壬生総合公園、地域イベントなどへの来訪者と地域住民との交流が活発し、活気に満ちた地域活動が図られています。

#### ■ みぶハイウェーパークみらい館 入館者の状況



壬生の名物たくさんあるよ！



みぶハイウェーパーク来場者200万人突破！



戦略プラン  重点事業  町民意向等の反映項目

基本計画

1 地域交流拠点施設（道の駅みぶ）の機能充実

町の情報発信拠点として、多くの情報収集と各公共施設との機能連携を図り、来訪者への利便性を高めるため、地域交流拠点施設（道の駅みぶ）の充実を図ります。  
また、道の駅みぶ周辺エリアも含めた地域活性化策についても検討を進めます。

[主な施策]

11 地域交流拠点施設（道の駅みぶ）の機能充実

[主な事業]

111 パーキングエリアと壬生総合公園を生かした地域交流拠点施設（道の駅みぶ）整備の推進

112 広域圏の活発な交流機能の促進に向けた拠点整備の推進

▶ 指標

道の駅みぶ来訪者数

現状値

2,040,379人  
(H22実績)

目標値  
(H27)

3,000,000人

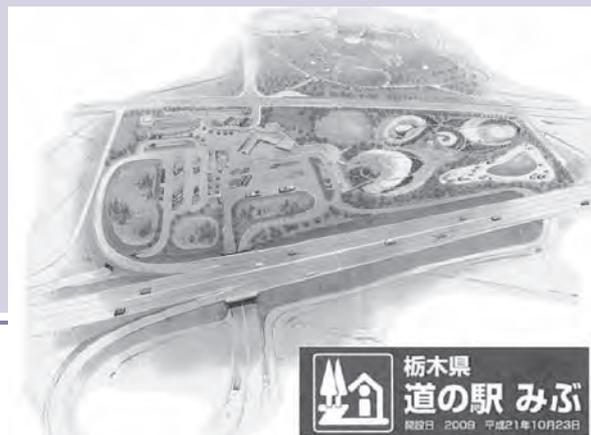
重点事業

事業名	事業概要
パーキングエリアと壬生総合公園を生かした地域交流拠点施設（道の駅みぶ）整備の推進	道の駅みぶ（壬生総合公園・みぶハイウェーパーク）と、周辺施設との連携を強化し、交流人口拡大を図ります。 ・案内誘導看板等の整備 ・共同イベント等の開催
広域圏の活発な交流機能の促進に向けた拠点整備の推進	情報発信拠点施設として機能充実を図るため、道の駅みぶ「みらい館」の整備を推進します。 ・情報提供コンテンツの充実 ・展示品、内容等の充実

壬力の“情報発信基地”



来て！見て！感じて！壬力がいっぱい！



## 6-F 雇用環境を充実する

### ■ 現状と課題

近年の産業構造の変化や、雇用をめぐる環境変化に加え、長期にわたる経済状況の悪化により安定的な雇用を確保していくことが厳しい状況です。

また、若者の就業意識や企業のあり方の変化などにより、フリーターやニートと呼ばれる若者が増加し、社会の活力にも影響する重要な問題となっています。

さらに、女性の社会進出や少子・高齢化などに伴い、仕事と家庭の両立が実現できる働き方が求められています。

そのため、住民の雇用を確保・創造していくために、企業との連携強化はもとより、人材の育成や能力開発、情報提供を強化していくことが必要です。

### ■ キャッチフレーズ

雇用創出と職業能力向上 そして働きやすい職場環境をめざして

### ■ 基本方針

若年者、女性、高齢者、障がい者をはじめとするすべての勤労者や求職者の安定した雇用を確保するため、住民へ雇用情報の提供を進めるとともに、職業意識・能力の向上や職業能力開発の促進、仕事と家庭の両立が図れるよう、事業主や労働者に対する意識啓発の推進などにより、労働環境の整備に努めます。

#### □ 住民とめざすまちのすがた □

- ・ 就業機会の情報提供などにより、求職者の雇用が確保されています。
- ・ 職業能力開発の推進により労働者の評価が向上し、能力が発揮されています。
- ・ 労働環境の改善が図られ、勤労者が安心して働いています。

美味しく♪楽しく♪



ピピッと、スマイル、壬力の一つ



□ 戦略プラン    ! 重点事業    ♥ 町民意向等の反映項目

基本計画

1 雇用の安定

求人企業と求職者の情報がスムーズに行き渡るよう、さまざまな就労情報の提供に努めます。また、職業能力の開発や向上のための訓練・講座の情報の提供、さらには労働環境の改善を図るための法制度の普及や活用について啓発を行います。

[主な施策]

[主な事業]

11 就 労 機 会 の 拡 大

111 就労情報の提供

112 関係機関との連携

12 労 働 環 境 の 整 備

121 労働環境改善の普及啓発

122 講習会、研修会開催への支援

13 職 業 能 力 の 開 発

131 職業技術・技能向上のための情報の提供

▶ 指 標

就労情報提供数

現状値

64  
(H21実績)

目標値  
(H27)

70

重点事業

事業名	事業概要
就労情報の提供	雇用に関する情報を提供し、就労機会の拡大を図ります。 ・ 就労に関する情報提供

慎重に、慎重に！



受け継がれる熟練の技は、町の支えです。

